



第49期 上期終了と下期開始へ

今年度も早6月に入り、梅雨時期となるジメジメを感じさせる季節を迎えました。先月は7月を思わせる暑い日が続き、半そででも十分な日々となりました。ただ、朝晩は涼しく感じられる日もあり、日中は気温が高いという体調管理には難しい月でもありました。今月は梅雨時期にも入り、湿度の高い日が多くなります。気温が高い日であれば蒸し暑い日となりますので、体調管理には十分気を付けて、今月も頑張っていきたいと思います。

5月が終わり上期終了となりました。お陰様で売上は計画通りに遂行出来たと感じております。収支の方は棚卸結果にもよりますが、ほぼ計画通りに進めて行けたと感じる次第です。ただお客様へのトラブルが発生する事故もあり、社内的には見直す点も出てはきましたが、このトラブルも迅速に対応し、お客様からの評価も頂いた点は今後につなげる形になったと感じております。お客様も含め関係者の方々にはご理解とご対応を頂き感謝いたします。

下期はこのトラブルの影響も出ると予測しており、当初の計画からはさらなる受注活動も必要と感じております。このことから既存のお客様との関係を築きながらさらなる発展によって、新たな仕事を発掘しながらお客様との関係を深いものに出来ればと感じる次第です。各部門連携しながら計画遂行を目指して行きたいと思っておりますので、社員の方々の力を発揮するよう各部門長には引き続き部門運営をお願いします。

それでは6月の一カ月間よろしくお願ひします。

社長 太田 聡

てるてる坊主

5月末頃から大気が不安定な日が続いています。6月に入ると本格的に梅雨到来となり、気分が晴れない日が続くかと思われます。そんな中「絶対に明日は晴れてほしい！」願いを込めて皆さん一度は作ったことがあるであろう、てるてる坊主。そもそも彼の正体とは何か、調べてみました。

てるてる坊主の原型は中国の伝説上の人物「掃晴娘」だと言われています。箒を持った女の子がその箒で雨雲を掃き、晴れを呼ぶそうです。実は女の子なのです。日本では当初(江戸時代)「照る照る法師(てるてるぼうし)」だったそうで、それは日照りを願う僧侶や修験者が男であった為、坊主(所謂お坊さん)になったそうです。

てるてる坊主を作る際注意点を紹介します。最初に顔を描く方が殆どだと思われますが実は、吊るす時は顔を描かず晴れたら顔を描き、御神酒を添えて川に流す※。晴れなかったら顔は描かず川に流す※。個人的に小さい頃当たり前のように顔を描いていたのでびっくりでした、だから晴れなかったのか・・・。皆さんは正しいてるてる坊主を作って是非実践してみてください。

※そのまま川に流すと不法投棄になるので、天気に関わらず、ありがとうの念を込めて捨てましょう 横井

思い出の写真 ー森脇 俊介さんー

この写真はいつ撮りましたか？

2009年9月

どこで撮りましたか？

新潟県海沿い

この写真に対する思い出を一言

学生時代に友達と日本海へキャンプツーリングに行った時のもの。装備も薄くよく無事に帰れたと思う。



アンケート 今回のアンケートは林 将平さんです

- | | |
|-------------------------------|--|
| Q:マイブームは何ですか？ | A:セブンイレブンのあずきもなか |
| Q:一番の贅沢はどんなことですか？ | A:焼肉「大貫」で牛タンを食べる事 |
| Q:生まれ変わったら何になりたいですか？ | A:石油王 |
| Q:宝くじで100万円当たったら何をしますか？ | A:4Kテレビを買う |
| Q:アポロの好きなところはどこですか？ | A:優しい人が多い所 |
| Q:理想の上司を有名人で例えると誰ですか？ | A:満島ひかり |
| Q:地球最後の日に食べたいものは何ですか？ | A:すき焼き |
| Q:海外での仕事以外のエピソードを
教えてください。 | A:マニラで小学生ぐらいの物乞い
数名に金をたかられましたが、
心を鬼にして振り切りました。 |

～京の風景～

【清明神社】

映画や小説などの主人公として有名な平安中期の陰陽師・安倍晴明（あべのせいめい）。今回ご紹介する「清明神社」は晴明公を祀る社として彼の邸宅があったとされる地に創建されています。境内のいたるところで見られるのが星形をした社紋で、この印は陰陽道の呪符で魔除けの力があるとされています。

その他、晴明公が念力で湧き出させたと伝わる晴明井、厄除けの桃、晴明公が操ったという式神の石像など、見どころが多数あります。



山崎

会長より 朝ドラ「ひよっこ」に学ぶ

向島電機のライン長・松下明氏、寄宿舎を管理する舎監・永井愛子氏、新入社員をアドバイスする先輩社員の寮長・秋葉幸子さん、副寮長・夏井優子さん、昭和40年4月に東北・函館から上京してきたヒロイン・矢田部みねこさんなどが登場するのドラマである。

ベルトコンベアーに流れるプリント基板に電子部品を手差しで装着する仕事である。製品は手提げタイプの携帯ラジオ、アポロンAR-64型 9800円、他にトランジスタラジオも製造している。職場には合唱団があり寄宿者全員が参加している。

貧しい家庭の地方出身者には、寮の食事は毎日のご馳走に近く、厳しい仕事も、同室の

寮長と新入社員の仲間との葛藤も、舎監の徹底したプラス思考の愛情に支えられて、育っていく姿には大いに学ぶところが多い。

ひよっこが巣立ち、成長していく姿が、オリンピックを前に高度成長する時代を巧みに演出している。ドラマの本筋は別として、当社の「和の理念」に通ずるものがあり、学ぶべきものがあると思う。

当時の上野駅は浜松オートレース場でロケをしたとのことで、たんぽぽ劇団やエキストラも参加したようです。

最近、浜松でロケしたドラマが多くみられるようです。

会長 太田 顯

編集担当より

2016年から、8月に祝日「山の日（8月11日）」が設けられたため、6月は唯一祝日のない月のようです。以前より「時の記念日（6月10日）」や「夏至（6月21日頃）」の休日化を目指す動きもあるようですが、8月に先を越されてしまったようです。

島

率直なご意見・ご感想をお待ちしております。
general@apollo-elec.co.jp

発行  アポロ電気株式会社

〒438-0004 ★ホームページをリニューアルしました。
静岡県磐田市勾坂中1600-11 磐田さざか工業団地
TEL:0538-38-2228 FAX:0538-38-2898
URL:http://www.apollo-elec.co.jp

編集担当: 島・伊藤元・横井・山崎

発行日 平成29年6月1日